

自然環境に調和した美しいランドスケープの創造・創出の考え方（試案）

空間（ランドスケープ）のスケールによって検討内容が異なる

大スケールのランドスケープ（都道府県レベル） 平面的検討

- ・例えば、流域圏を区切る分水嶺（山地、丘陵）の連なりなど

中スケールのランドスケープ（市町村レベル）

平面的（地形分類図等）+ 立面（立体）的（景観構造分類）検討

- ・例えば、成因論的地形分類による土地条件（台地、低地など）+ 地形の起伏等による景観構造から導かれる場所性（山の辺、崖線）

小スケールのランドスケープ（地区レベル） 立面的・立体的検討

- ・例えば、ビューポイントからの眺め（土地利用、施設配置、など）

ランドスケープの構造を尊重した土地利用計画

地形分類（成因論的地形分類）への配慮

- ・地形分類は地域の景観の基調（水田景観中心、畑作景観中心など）を規定する

A. 平野

低地

- ・三角州性、・扇状地性、・自然堤防

台地

- ・上位～下位 (崖線)、(谷津)

丘陵地

- ・大起伏～小起伏 (谷戸)

B. 山麓地

扇状地

(山の辺)

C. 火山地

火山裾野

火山斜面

D. 山地

大起伏～小起伏山地

景観構造（分類）への配慮

- ・ランドスケープの空間的な構造（大きな地形の構造で規定される）による分類

樋口（「景観の構造」1975）の分類

- ・「境界の諸要素」、「焦点・中心・目標の諸要素」、「方向の諸要素」の組み合わせに基づく分類

樋口（「日本の景観」1981）の分類

- ・谷（山の辺 + 水の辺）、盆地（山の辺、山の辺 + 水の辺、平地、平地 + 水の辺）、平野（山の辺）、山の辺 + 水の辺、平地、平地 + 水の辺

政策科学研究所（「居住地環境と自然保全意識との相関に関する研究調査報告書」1981）の分類

- ・通景（ビスタ）、圍繞景（中近景）、圍繞景（遠景）、水平景

小スケール（地区レベル）での場所性と空間的収まりへの配慮

- ・視点場と対象（土地利用やミクロな地形）の関係で規定される

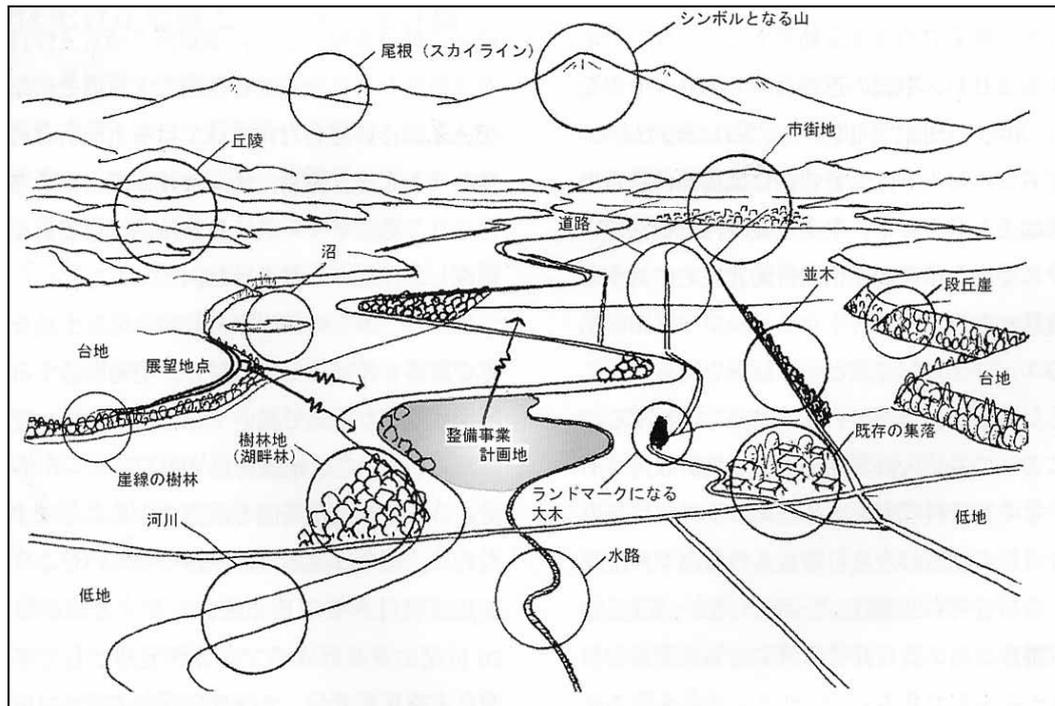
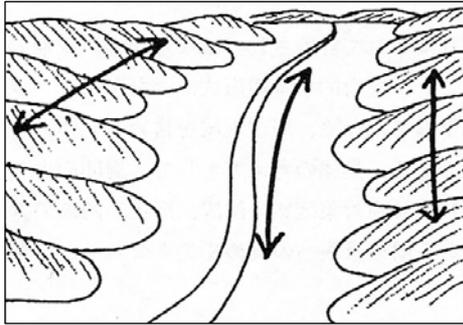
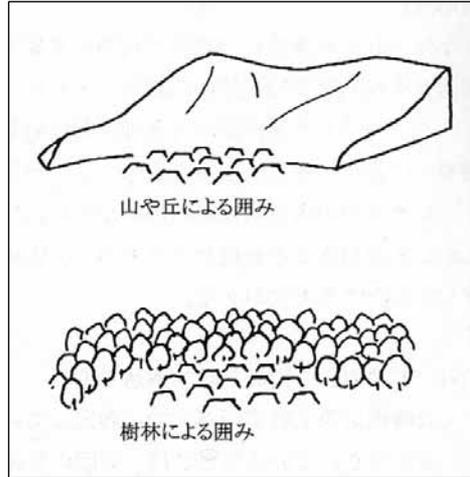


図-1 周辺の空間的・景観的構造の把握



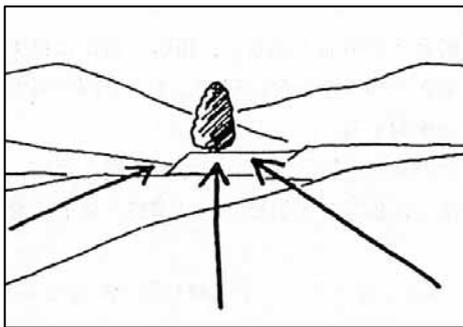
地形や河川による方向性



山や丘による囲み

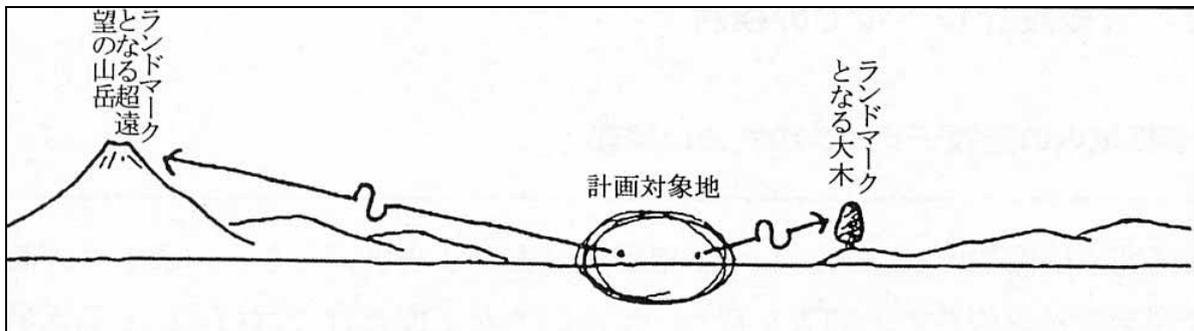
樹林による囲み

囲みによる安心感

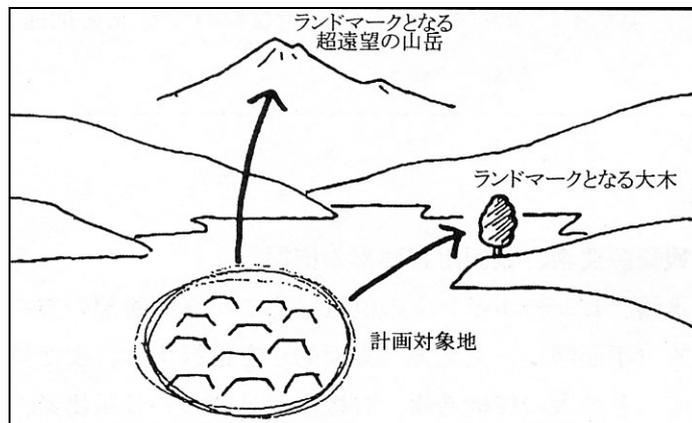


大木によるシンボル効果
(ランドマーク)

図-2 景観機能の検討

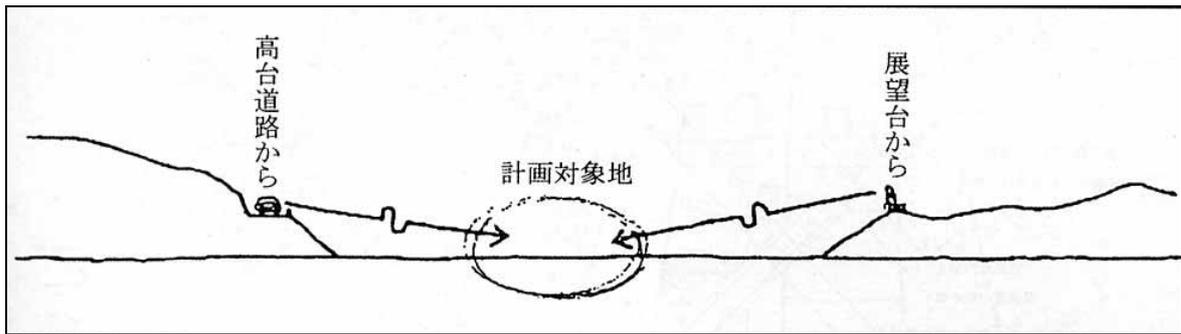


眺望対象の把握



眺望対象の把握

図-3 眺望対象の把握



ビューポイントからの計画対象地の見られ方の把握
図-4 外部からの計画対象地の見られ方の把握

出典・農業土木学会編 平成16年度「計画基準作成調査（農村環境整備）」報告書 2005（平成17）年3月

施策への展開

例えば、都道府県や市町村レベルでこうした条件を表示した「ランドスケープ基本マップ」を作成し、こうした認識を普及させるとともに、景観計画策定時における基礎資料とすることが考えられる。

多摩丘陵

散策ガイドブック

FootPath 1

コトバ

T A M A K Y U R Y O F O O T P A T H

三輪／真光寺／黒川／小野路宿／小野路城／小山田



NPO法人 みどりのゆび



2 黒川

K U R O K A W A

ゆったりとした谷戸空間と丘陵の緑がすがすがしい農業が盛んな地域です。眺めのよいのどかな谷戸沿いの道も魅力です。南側の真光寺エリアとの境、昔のままに歴史を伝える布田道は、近世には小野路宿に集まった物資を布田まで運ぶ往還道として人々の往来があり、新撰組の近藤勇や沖田総司らも小野路宿の道場に通ったとされる歴史遺産です。北側の多摩市との境の尾根は、古代に防人が九州に出兵する際に城を振り返って惜しんだ古代東海道峠の峠越えにあたる場所ともいわれ、大規模な掘割状の古道跡も残されています。



黒川の谷戸はのびやかさが魅力



11 真光寺公園へ

汁守神社

黒川街道

黒川駅

尾根幹線

公園

黒川高区配水池

橋生発電所

布田道

真光寺エリア

電源開発西東京変電所

黒川大クラサント

黒川大学

汁守神社

黒川

日影

黒川

黒川

散策コースガイド

- 1 黒川駅からスタート。西口から北西方向に進むと川の対岸に黒川街道が走っている。番号のある黒川の三叉路から黒川街道を左(西)に200mほど進むと右側に弁守神社の森が見えてくる。ここに「日影」バス停あり。
- 2 弁守神社は、真光寺の麻森神社と「げと飯」というように、何らかの関係があるとされている。神社の境内にトイレあり。
- 3 弁守神社西側の造成地に至る2車線の道路を北に進み③の角から狭い旧道に入る。しばらく歩くとも三叉路に着く。これを右(北西)に入る。
- 4 谷戸沿いからやがて盛り坂となり、尾根に出る。尾根の右側(北側)は造成地で、左側の雑木林とは対照的な景観である。この尾根道を迎るとやがて山道の雰囲気となり、二股を右に登って行くと黒川高区配水池前になる。
- 5 また、谷戸の対岸(西側)の舗装道路を進み、途中から西側の尾根に出て、黒川高区配水池前に至るコースもある。
- 6 途中に樹齢400年余のヤサザラの大木(保存樹指定)がある。農家の敷地内のため気配りを忘れずに。
- 7 黒川高区配水池前から細い道を西に進み、農家の敷地に出る。この付近は軍事訓練倉庫等の重要な遺跡がある。さらに進むと突然多摩ニュータウンが右側に広がる。そのまま尾根道を迎ると左から登ってくる道とのT字路に出る。このT字路を左に下る。雑木林の下りの道だが、赤や黄の葉が美しい。
- 8 この道が、赤や黄の葉が美しい。下りきったところから先は谷戸に沿ったのどかな舗装道路で、しばらく進むと並行する旧道が分かるので、それに入る。旧道からは、谷戸の対岸の斜面林や谷戸の田圃の眺めがよい。またリンゴの果樹園もあり、秋にはたわわに実をつけた風景がみられる。
- 9 の交差点からの降りには、そのまま谷戸沿いに黒川駅に戻ってもよいが、この交差点から橋を渡って南に入り、⑩「真光寺公園」に向かうコースをお薦めしたい。沿道の民家にはコナシの大木、カキの並木、イチイの生け垣などがあって楽しい。
- 11 尾根を越えると、いすみ浄苑の跡を通り、黒川街道に出て「真光寺公園」に着く(真光寺エリヤ参照)。また「いすみ浄苑」脇から「布田道」を歩くのもよい(真光寺エリヤ参照)。
- 12 小公園となり、園路を降りたところが「多摩給食センター前」の交差点で、多摩ニュータウン方面からの重要なアクセスルートである。
- 13 さらにこの尾根道を南西方向に進む。右側(北西側)が多摩ニュータウン、左側が雑木林という対照的な風景の道である。国士館大学の校舎のところで多摩ニュータウン側からきた車道と合流し、さらに少し進むとも三叉路になる。
- 14 この三叉路を左(南東)に曲がって、黒川駅方面に戻る道もある。雑木林の中を下って行くと、谷戸に降り立つ。ここから谷戸田に沿った感じのよい道を進むと⑨の交差点点に出る。
- 14 の三叉路をそのまま尾根沿いに進むと感じのよい樹林を通じて⑮「国士館大学体育部西門」の分岐に着く。

ニュータウン側)が⑫小公園となり、園路を降りたところが「多摩給食センター前」の交差点で、多摩ニュータウン方面からの重要なアクセスルートである。

さらにこの尾根道を南西方向に進む。右側(北西側)が多摩ニュータウン、左側が雑木林という対照的な風景の道である。国士館大学の校舎のところで多摩ニュータウン側からきた車道と合流し、さらに少し進むとも三叉路になる。

この三叉路を左(南東)に曲がって、黒川駅方面に戻る道もある。雑木林の中を下って行くと、谷戸に降り立つ。ここから谷戸田に沿った感じのよい道を進むと⑨の交差点点に出る。

の三叉路をそのまま尾根沿いに進むと感じのよい樹林を通じて⑮「国士館大学体育部西門」の分岐に着く。

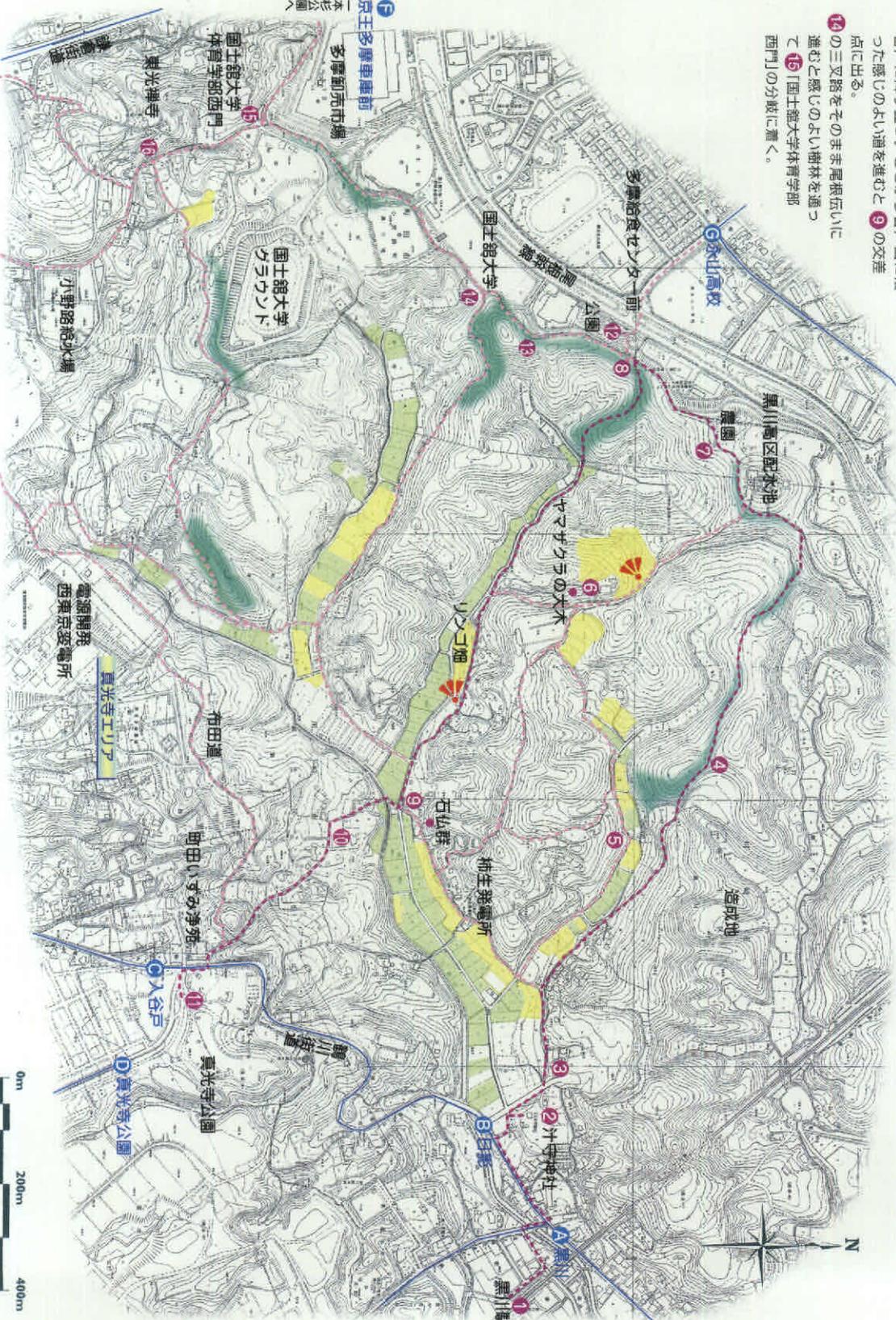
右折すると「多摩卸売市場」の跡を通って鎌倉街道の高架構造を経て「一本杉公園」や「小野路宿エリヤ」に入れる。

の分岐を左(南)に進むと右下に「東光禅寺」が見え、⑯のT字路に着く。さらに進むと「小野路給水場」に至る。

のT字路から東に曲がって樹林の多い尾根道を進み、谷戸に降りて黒川駅方面に戻ってもよく、また「小野路給水場」の先から西へ下り、「別所」バス停に出てもいい。

- 路線バス・停留所ガイド**
- 【路線：栢生駅～稲城駅/他2系統】
 - A 黒川
 - 【路線：黒川駅～若葉台駅】
 - B 日影～C 入谷戸
 - 【路線：黒川駅～真光寺公園】
 - D 真光寺公園
 - 【路線：黒川駅～多摩センター駅/聖蹟桜ヶ丘駅】
 - E 別所～F 京王多摩車庫前
 - 【路線：黒川駅～聖蹟桜ヶ丘駅】
 - G 永山高校

- 散策ガイドコース
- その他の散策コース
- 展望ポイント
- 農地(田・畑・樹園等)
- コーヌ上の雑木林
- 風情ある屋敷・集落



別所

コンポイントガイド

③のT字路を尾根沿いに少し進むと、右側(多摩